

第3回世界水フォーラムにおける森林・林業関係の行事等の概要

1 世界水フォーラムの概要

世界水フォーラムは、水に関する諸問題について、関係者が集まって議論を行うもので、第3回は本年3月16日から23日にかけて京都、大阪、滋賀を結んで開催される予定となっている。

第3回世界水フォーラムでは、100か国以上の閣僚が参加する閣僚級国際会議をはじめ、多数の水に関する分科会や展示等が行われる。

2 森林林業関係の取組

(1) 水と森林円卓会議

閣僚級国際会議に先立ち、3月21日に滋賀県大津市において、パナマ、ケニア等から森林関係の閣僚等を招いて、水問題の関係者との共通認識の醸成を行う「水と森林円卓会議」を林野庁の主催により開催する。

(2) 記念森林における植樹

フォーラムを記念し、水と森林の関係をアピールしていくため、滋賀県近江八幡市内の国有林に記念森林を整備することとし、3月20日にフォーラムの公式行事として記念植樹を行う。

(3) フォーラム分科会

フォーラムの分科会の一つとして「水と森林分科会」が、3月18日に京都市において、学識経験者、関係団体、関係行政機関からなる「水と森林委員会」の主催により開催される。

(4) 水と森林に関する展示等

3月18日から22日にインテックス大阪で開催される水に関する展示会である「水のEXPO」において、緑資源公団等が中心となって水と森林の関係についての展示を行うほか、関係府県それぞれの水に関するフェアにおいて水と森林についての関係行事が実施される。